

しんとみ ニュース

調整交付金で
消防車を2台配備

新富町消防団の第4部と第6部に、新しい消防車が配備されました。大規模災害に対応するため、チェーンソーやエンジンカッターなどの救助活動用機材が新たに積み込まれていきます。また、消防車の交通安全と町内で火災風水害がないことを祈願し、春日神社でお祓いを行いました。



新茶の季節が
到来しました

新茶の季節となり、町内の茶畑では、八十八夜にあわせてお茶摘みが行われました。4月に入ってから霜に悩まされることもあったそうですが、甘くてまろやかな新茶ができあがったそうです。今年も新富町茶協議会から町へ献茶をいただいたほか、町内の事業所から保育園へも新茶が進呈されました。



アカウミガメの
孵化場ができました

アカウミガメの産卵シーズンを迎えるにあたり、卵を保護するための孵化場が富田浜に設置されました。11m×5mほどの区画に柱を立て、タヌキなどが入れないようネットで覆っています。波打ち際に産卵され、高潮に流されてしまうなど危険性が高い卵は、この孵化場に移されます。

今季は5月8日(金)に、初上陸となるアカウミガメの足跡が見つかり、砂の中に卵も確認されました。



地域おこし協力隊が
図書館の本をお届け

4月から臨時休館となつている新富町図書館では、地域おこし協力隊が本を宅配する貸出しサービスが行われています。電話やメールなどで申し込みがあった町内の住宅へ、地域おこし協力隊が1軒ずつ訪ね、本を手渡していました。

4月21日～5月8日までに、72人から293冊の貸し出しがありました。このサービスの受付は17日(日)まで、5月19日(火)以降は、通常どおりの開館・貸し出しとなります。



黄金色の小麦畑で
刈り取り作業

新富町産の小麦は、平成25年から本格的に栽培が始まり、作付けを推進してきました。現在は約71haの作付面積があります。

今年も例年よりも1週間ほど実りが早く、5月初旬から収穫を開始。コメの収穫時と同じコンバインを使用して、小麦を刈り取っていました。

収穫された小麦はすぐに乾燥され、出荷。うどんやラーメン、パンとして、町内や県内の飲食店で提供されています。

